

錦町
羽衣町

まちねっと



老人ホームの料金って いくらかかるの？

「住み慣れた街で暮らそう。身体が不自由になっても住み続けられるように健康でいよう」という気持ちで日々生活されているご高齢者は多いと思います。

同時に「これからの住まいが不安だ、いざ身体が言うことをきかなくなったら誰が面倒みてくれるんだ」という不安の声も大きく、家計との関係も気になります。そこで高齢者施設の種類や費用などの基本的な内容を、できるだけ分かりやすく説明いたします。



日 時 9月5日(木) 午前10時半～12時
場 所 羽衣中央会館

講 師 はごろも地域包括支援センター職員
申込み はごろも地域包括支援センター(4面)
定員30名。

※資料準備の都合上、お申込みをお願いします。

認知症サポーター養成講座

高齢化が進み、認知症になる方も増えていきます。誰もがなる可能性のある病気ですが、周囲の人が症状について医療的に正しく理解することで、ご本人やその家族は地域で安心して暮らし続けられます。病気の方を地域で支える「応援者」を養成する講座です。

日 時 7月31日(水) 午前10時～11時半
場 所 羽衣中央会館
講 師 はごろも地域包括支援センター職員
申込み はごろも地域包括支援センター(4面)
※7月10日より受付開始。定員40名

子育ての情報



春にオープンした立川市子ども未来センター。毎月色々な講座が企画されています。一例をあげると・・・

●パパのためのベビーマッサージ講座

日 時 7月13日(土) 午後2時～4時

対 象 8カ月～のお子さんとその父親

●小児科医によるプレパパ・プレママ講座

日 時 7月20日(土) 午前10時～12時

対 象 妊婦とその夫

※上記2件とも要申込み・定員あり。

問合せ 042-529-8664 Fax512-8551

😊 スタッフより「最近はお子さん連れて遊

びに来るお父さんが増えました。お子さんとの関わり方や遊び方についての相談もよく受けます。センターではお父さん向けの講座も多く用意しています。0歳児サークルは特に人気です。」

掲載したもの以外にも企画がたくさん用意されています。一度子ども未来センターに足を運んでみてください。



目次 P2 ●災害、地域ぐるみで「備え」を
●「ちょこっとボランティア」募集
P3 ●まちの情報あれこれ
●介護は一人で抱えないで
P4 ●こんな時も「ほーかつ」です

※地域福祉コーディネーター／みなさんと一緒に地域福祉活動をすすめる社会福祉協議会の職員です。錦町・羽衣町を対象に「誰もが安心して楽しく幸せに暮らせるまち」を目指して活動しています。

災害、地域ぐるみで「備え」を

◆錦町で“立川市防災モデル地区推進事業” 「地域で取り組む防災・減災まちづくり」

6月10日(月)、この事業の第1回目が開催されました(立川市防災課の主催)。地域での「共助」の仕組みづくりを促進するものです。



当日は約40名の参加者があり、立川市の防災対策について説明を受けました。また防災啓発用のゲームを通じ、災害時に起きることを想定し、それぞれの立場でどう対処すべきか等意見交換をしました。この事業は2年に渡り実施され、今年度はあと4回開催される予定です。マンションの管理組合など、多くの方にご参加頂き、集合住宅独自の課題についても共有したいと思いました。防災に強い錦町について、ぜひ一緒に考えませんか？

第2回は7月23日(火)夜7時～、子ども未来センターにて。申込みは不要です(問合せ：立川市防災課)。

◆第三中学校で“防災宿泊体験学習”を実施

～中学生は地域防災の主力！～

5月24日(金)夜から翌日朝にかけて、第三中

学校1年生の“防災宿泊体験学習”が行われ、炊き出し、救急救命、被災地支援の体験談等を学びました。この日は学区内



の自治会など地域諸団体の方も来校し、生徒の学習を見守っていました。災害発生の際、中学生は地元におり、地域に貢献できる可能性があります。防災学習の継続で、自分の身を守り、次の行動ができるようになることを期待しています。

◆避難所備蓄倉庫を見学しませんか？

障がいのある人もない人も暮らしやすい立川を考える会(以下「考える会」)では、日ごろから地域との連携や自助努力を強めようと、防災まち歩きなどを実施してきました。今回は、避難所と備蓄倉庫の見学をします。ご関心ある方の参加をお待ちしています。

日時 8月1日(木) 午前10時～11時半
集合 市立第六小学校 ひまわり室(1階)
内容 校内と備蓄倉庫見学

(解説：立川市防災課職員)

申込み 042-512-7168 / animo(アニモ)
Email : 2kangaerukai@gmail.com

“ちょこっとボランティア”で 地域とつながりませんか？

年齢を重ねたり病気になったりすると、生活のちょっとしたことが難しくなったりします。実際、ご近所に頼める方がいらっしやらない方も多くなっています。

立川市の「ちょこっとボランティア」は15分位で解決できる困り事が対象のボランティア活動です。市内には登校・通勤途中に高齢者宅のゴミ出しをしている小中学生や会社員の方もいます。ご興味がありましたら、お気軽にご連絡下さい。詳細は、はごろも地域包括支援センター(4面)へ。



身近な地域で学ぶ

◆介護職員初任者研修（ホームヘルパー2級）

介護の仕事に就きたい方向けの講座。最低限の知識・技術を身につけることができます。

期 間 7月30日～10月2日

費 用 56,800円

募集締切 7月23日(火) 昼12時

問合せ NPO法人ケア・センターやわらぎ

錦町2-6-23 小川ビル1階

042-523-3552 523-6842 (F)



◆講座「至誠ホームが大切にしているもの」

～生活の場で天寿を全うするためのお手伝い～

施設で暮らす方々が孤独な思いをせずに安心して最期を迎えられるために様々な関わりを模索しています。実際のボランティア活動をご紹介しますながらお話しします。

日 時 7月9日(火) 午後1時半～3時半

講 師 春山順子(至誠和光ホーム園長)

場 所 至誠ホーム(錦町6-28-15)

申込み 042-527-0035 寺澤・加藤

◆健康講座「今日からできる歯の手入れ」

歯の手入れはこんなに健康に影響する！正しい歯の手入れと秘訣を歯科医師が教えます。

日 時 8月23日(金) 午後2時～3時半

講 師 金井克樹氏(歯科医師)

場 所 羽衣地域福祉サービスセンター2階

持ち物 歯ブラシ、タオル

申込み はごろも地域包括支援センター(4面)

ボランティア募集

◆至誠ホーム(社会福祉法人至誠学舎立川)

①入居されている方の衣類等のリフォーム、介護用品の製作など(火)午前が希望ですが、他の日でも応相談。

②将棋の相手/曜日・時間は応相談

③お弁当を配達して下さる方

買い物や食事の支度が困難な高齢者のお宅へお弁当をお届けしています。

時間帯は、毎週(水)(金)午後4時45分から。錦町内を徒歩か自転車で移動できる方。

<上記問合せ> 錦町6-28-15

042-527-0035 寺澤・加藤まで

◆デイサービス(羽衣地域福祉サービスセンター)

高齢者のデイサービスです。お話をじっくり聞いて下さる方、囲碁や将棋の相手、また手芸を一緒にして下さる方を募集しています。

<上記問合せ> 羽衣町1-12-8

042-523-5612 山中まで



介護は一人で抱えないで

◆認知症高齢者を抱える家族の集い

ご高齢者の介護に携わっていると、いろいろな疑問や不安が出てくると思います。同じ立場の家族同士で困りごとなどを出し合える場です。お気軽にお越し頂き、心の負担を軽くしてください(毎月開催しています)。

日 時 7月19日(金) 午前10時～12時

8月16日(金) 午前10時～12時

申込み フェローホームズ羽衣相談センター

042-523-5612 Fax523-5613

場 所 羽衣地域福祉サービスセンター2階

立川市シルバー人材センター内(4面)

◆男性介護者の集い

男性が介護をするというのは、慣れない家事をしなくてはならないなど、女性とはまた違った困難に直面することが多いものです。この集いは男性ならではの介護生活の負担や、不足しているサービス等について話合える場です。他市からの参加者もいらっしゃいます。ぜひお越しください。



日 時 8月3日(土) 午後1時30分～3時

場 所 幸学習館

申込み 北部東わかば地域包括支援センター

042-538-1221 Fax538-1222

こんな時も「ほーかつ」(立川市南部東はごろも地域包括支援センター)です！

夫を心配する妻からの相談

奥様よりご主人についての相談が包括に入りました。

「夫が、自宅に閉じこもりがちでテレビばかりみている。もともと趣味で囲碁をしているが、生かせる場所がないか。できればなるべく自宅近隣が有難い」という相談でした。

包括支援センターでは、地域の囲碁サークルの情報提供をしました。その際に、ご主人の様子も伺い、介護保険のサービスについても説明も加えました。今のところ介護サービス利用の希望はありませんでしたが、いざという時に包括支援センターへ連絡してもらうように伝え、窓口を知ってもらうことができました。

その後ご主人は、囲碁サークルに参加され、友人もでき、以前より楽しそうに生活しているとの事でした。

包括支援センターでは、介護のご相談だけでなく、こんなご家族の心配ごとの相談もお受け



しています。どうしても生き生きと地域で生活できるか、一緒に考えていきます。まずはお気軽にお電話をください。

包括支援センター職員のご紹介

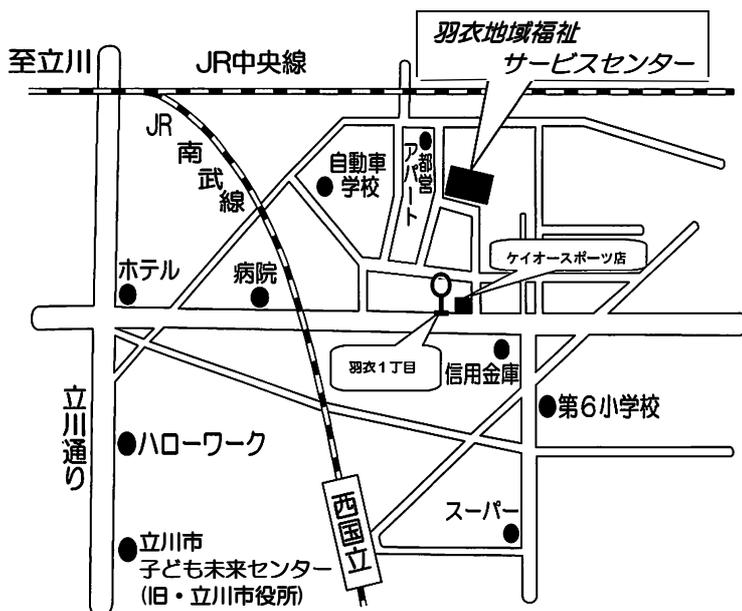


左から/ 中山 佐藤 露木 齋藤

😊職員より「ご高齢者が楽しく安心して暮らせるように、ご相談を頂いたり、活動をしています。どんなことでも一緒に考えますので、お声かけください！」

「まちなっと」は錦町・羽衣町に配布されています。(今年度は年に3回発行の予定です。)

介護・子育て・防災、ゴミの問題など、町の課題はそれぞれが交わりあっています。多様な分野に渡って、暮らしやすい地域づくりにつながる情報を、取り上げていきたいと思ひます。



発行・連絡先

〈立川市南部東はごろも地域包括支援センター〉

電話 042-523-5612

FAX 042-523-5613

nh-hagoromo@lake.ocn.ne.jp

〈立川市社会福祉協議会

地域福祉コーディネーター(早川)〉

電話 042-519-3001

FAX 042-519-3003

dainichiku@soleil.ocn.ne.jp

所在地 〒190-0021

立川市羽衣町1-12-18

羽衣地域福祉サービスセンター内

※地域包括支援センター/地域の高齢者の総合相談窓口。高齢者福祉の拠点として設置された機関で、市内には6箇所あります。錦町・羽衣町の担当が「立川市南部東はごろも地域包括支援センター」です。